

## 第76回国民体育大会（軟式野球競技）香川県選考会

### —大会実施要項—

- 1 主催 香川県教育委員会・（公財）香川県スポーツ協会  
主管 香川県軟式野球連盟
- 2 適用規則  
本大会は、【2021年度公認野球規則】・【競技者必携2021】と【香川県軟式野球連盟の大会実施規定】を、適用して行う。
- 3 ベンチに入れる人員  
監督、コーチ、選手を含め9名以上20名以内とする。（試合開始の整列時に9名以上揃っていない場合は、棄権とみなす）但し、代表者、マネージャー、スコアラーの各1名、ボールボーイ2名以内は入ることが出来るが服装は華美でないこと。
- 4 試合方法
  - ・ 全試合とも、トーナメント方式で準々決勝戦までは7回戦とし試合時間100分を目途とする時間制を設ける。時間を越えて新しいイニングに入らない。
  - ・ 準決勝、決勝戦は9回戦とする。時間制は設けない。（但し3時間を超えて新しいイニングには入らない）
  - ・ 延長戦は決勝戦以外は無く、7回及び9回を終わって同点の場合は直ちにタイブレーク方式を1イニング行い、さらに同点の場合は抽選とする。（守備位置順）
- 5 延長戦
  - ・ 決勝戦が9回を終わって同点の場合は、通常の延長戦を12回まで行う。  
それでも決しないときは原則としてタイブレーク方式を最長3回まで繰り返し行う。  
（3時間を過ぎて新しいイニングには入らない）  
それでも決しない場合は抽選とする。（守備位置順）
  - ・ 但し、9回が終わった時に3時間を過ぎていれば、直ちにタイブレーク方式を1回行い、得点の多いほうを勝ちとする。それでも決しない場合は抽選とする。（守備位置順）
- 6 コールドゲーム  
得点差によるコールドゲームは、7回戦にあっては5回以降7点差、9回戦では7回以降7点差がついたとき、または試合成立後日没、雨天等の場合に適用する。（決勝戦も適用）
- 7 特別継続試合  
その試合が成立する前に、降雨、日没等により試合が中止された場合は、また成立後同点で中止になった場合は継続試合とする。
- 8 代表決定戦  
本年に限り、本大会の優勝チームは2020年開催の「令和2年香川県軟式野球交流大会」優勝の飛鳥クラブと代表決定戦を行い、優勝チームを本大会の香川県代表とする。
- 9 使用球  
（公財）全日本軟式野球連盟公認M号（ケンコー）
- 10 その他
  - ・ 原則として優勝チームを香川県代表として四国ブロック大会に派遣するが、若干名の選手を補強するものとする。尚、派遣費用については、主催者が規定による額を負担する。
  - ・ 四国大会・全国大会は監督1名、選手10名以上15名以内とする。
  - ・ 四国大会、全国大会に出場するチームの監督は、日体協公認の「スポーツ指導者」登録者でなければならない。
  - ・ 本大会出場枠は四国で3チームとなる。四国大会は2021年8月7日（土）徳島県で開催される。